



「赤心」

「おはよう」と挨拶すれば笑顔出る

校長室だより

No.6 (通算18号) 10/15 (金)

文責 田中 敏子

10月も半ばとなり、風や空の雲に秋の気配を感じるこの頃です。

学校中に生けていただくお花も秋らしくなりました。

猛暑から秋へ移る間、しばらく「校長室だより」休んでしまいました。

9月の子どもたちの素敵な姿もお伝えしたいのですが、時期がずれてしまいできません。申し訳ありません。

復活して、また、学校、子どもたちの様子をお伝えしていきたいと思っております。



赤心館も秋らしく

挨拶について

(9/29校長講話)～10月、安茂里地区でも「挨拶運動」が行われています～



校長講話

全校のみなさん、おはようございます。

少し前まで、暑い暑いと感じていましたが、すっかり秋らしくなりましたね。

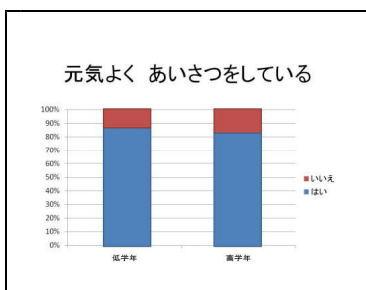
校長室の花も秋らしくなりました。学校中、秋の花を生けていただきましたね。

さて、5年生のみなさんは明日ですが、1年生、2年生、3年生、4年生、そして6年生のみなさんは先週の金曜日に遠足に行きました。

私は、2年生と一緒に「乗りもの遠足」に行ってきました。バスや電車に乗って善光寺さん、信濃美術館、城山公園に行きました。そこで、私はとても感心したのです。善光寺さんや美術館、公園などは、大勢の人が集まる場所です。また、バスや電車も大勢の人が利用する乗りものです。大勢の人がいる場所で、2年生は、周りの人達に迷惑にならないよう一人一人が気をつけたり注意しあったりして、しっかりした行動ができていたのです。すごいなあと思いました。特に素晴らしかったのが、挨拶です。どこでも、そこにいる人にきちんと挨拶をしていました。

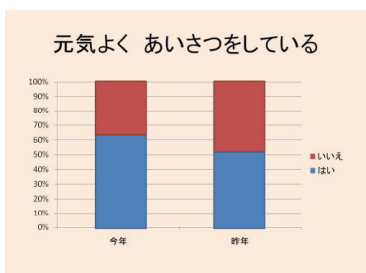
今年、安茂里小学校では、児童会の活動も含めて、挨拶とお掃除に力を入れていますね。

2年生の姿を見て、みんな頑張っているんだと思い、みんなの挨拶のことを考えてみました。

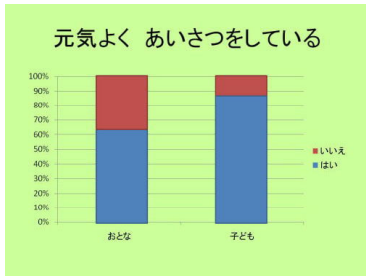


これは、一学期に行ったアンケートの「挨拶」についての結果をグラフにしたものです。低学年のみなさんです。そして、高学年のみなさんです。「元氣よく挨拶をしている」という人が多いですね。

「おはようございます。」と挨拶をしてくれる人が多くなったなあと感じていますし、運転していると気づいた人が笑顔で会釈をしてくれることもあり、とても嬉しく思っています。



こちらは、保護者のみなさんにお問い合わせしたアンケートの中の「挨拶」についての結果です。安茂里小学校のみんなは、元氣よく挨拶をしていると感じている方が多いですね。昨年行った同じアンケートの結果も出してみますよ。昨年より今年の方が、挨拶がよくできていると感じている人が多いですね。



今回は、保護者の方（おとな）とみなさん（子ども）の結果を比べてみましょう。
 おとなの方が厳しい見方をしているようですね。みなさんは、8割以上が「元気よく挨拶をしている」と答えているのに、おとなは、6割ちょっとだけです。
 みなさんより、保護者・おとなの人の見方が厳しいのは何故なのでしょう。
 保護者の方が、「気になること」として知らせてくれたことを挙げていきます。

なぜだろう？
 こんなことが気になる

- ・あいさつしても返してくれない。
- ・登校班で集まったときに、あいさつを交わしていない。
- ・仲のよい友達とだけあいさつしている。
- ・小さな声で聞こえない。
- ・地域の人のあいさつしていない。

- ・こちらが挨拶をしても返してくれない。
- ・登校班で集まったときに、子どもたち同士挨拶を交わしていない。
- ・仲のよい人とだけ挨拶をして、他の人には挨拶をしない。
- ・声が小さいので聞こえない。
- ・地域のみなさんへは挨拶をしていない。

今までより もっと すばらしい「あいさつ」にするために

- あいさつされたら、必ず返す。
- 登校班で集まったときにあいさつする。（班長さんが声をかけるとよいと思う。）
- だれとでもあいさつできるようになる。
- 相手に聞こえる声で、あいさつする。

このようなことで「元気よく挨拶している」というようにはならないのですね。
 では、どうしたら、どのような挨拶をしていったら、「私たちは挨拶を頑張っているよ」と、伝わっていくのでしょうか。
 おとなの人達が気になっていることを変える努力をしていけばいいのです。

- ・挨拶をされたら、必ず返す。これは、きっと簡単にできますね。
- ・登校班で集まったときに挨拶をする。これは、班長さんが、まず声をかけると低学年のみなさんも挨拶しやすいと思いますよ。
- ・だれとでも挨拶できるようになる。ゆっくりと出てきたでしよう。これは、なかなか難しいことなのです。少しずつ、挨拶する相手を増やしていきましょう。
- ・相手に聞こえる声で挨拶する。これは、今からでも直ぐに出来ることだと思います。



2学期の始業式で、「2学期は実りの時」という話をしました。
 その時に見せたヘチマの写真です。空に向かってどんどん伸びているけど、実が付いていなくて心配だということも言いましたね。
 こちらは、昨日のヘチマの写真です。暗くて見えにくいかな？ 上の方にいくつも実がなっています。実ってきているのですね。



みなさんが頑張っている挨拶も、努力を続けていくと大きな実りとなって、学校中、安茂里中に明るく元気な挨拶があふれるようになるのではないかと思います。
 10月は「挨拶運動」があります。
 朝、地域の方たちがあちらこちらに立ってくださることが多いと思います。みなさんが頑張っている姿を見せるチャンスですね。
 お終わります。

私たちには「気持ちのよい挨拶があふれる学校、地域にしたい」という願いがあります。子どもたちの明るい声、笑顔、それだけで学校も地域も生き生きしてきます。
 恥ずかしがり屋さんでなかなか声が出ない…という子ども、相手の顔・目を見られず下を向いたまま挨拶する子ども、いろいろな子どもたちがいます。私たち大人がそんな姿も受け入れ見守り励ますことで、少しずつ自分を変えていく子どもが増えていくと信じています。

学有林

安茂里小学校の宝物の一つです。

10/9(土)に収穫祭がありました。私は、今年の「きのこ汁」の美味しさが忘れられず、今年も参加させてもらいました。心配されていたお天気は、何とかクリア。

学有林に着いてから、さっそくきのこ狩りです。はじめはきのこが目に入ってこなかったのですが、戻る頃



には、ビニールの袋にきのこがけっこう入っていました。

きのこ名人にも会いました。びく(きのこの胞子が落ちるようビニール等は使いません)の中にはきのこがどっさり。うらやましそうに見ていたら、分けてくださいました。



子どもたちは元気に遊んでいましたが、だんだん、火の周りに大人たちが集まり始めました。お鍋が気になるのですね。お味噌を入れて、もうじき出来上がります。



学校からは、私の他に、小伊藤教頭と事務室の村田主事が参加しました。

私たちは、しっかりとお代わりをして、きのこ



汁の美味しさに大満足でした。

私たちは、昼食の後で学校に帰りましたが、山では、火のそばでパン作りが始まっていました。



安茂里もいクラブ

のみなさんが、整備をしてくださっているおかげです。

収穫祭の2週間前、安茂里もいクラブの方たちが学有林の整備に出かけました。役に立たないとはわかっていましたが、連れて行ってもらいました。眺めの良いデッキを完成させ、その傍に大きなテーブルを作りました。



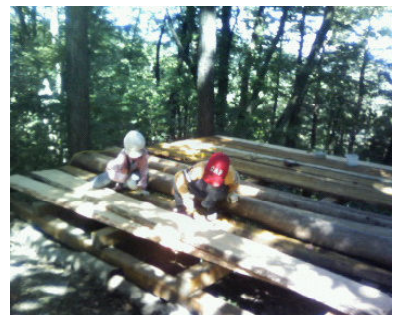
チェーン・ソーを自在に操り、楽しそうにテーブルや椅子を作っていく様子は、見ている方も嬉しくなってきました。

お父さんと一緒に来た3年生と1年生の兄妹が、力を合わせて一生懸命お手伝いをしていました。おじさんたちが作った板を運んだり、デッキのペンキ塗りをしたり、自分たちができる仕事をやっていました。



二人は、安茂里小学校の中で、学有林に最も多く来ている子どもではないでしょうか。

山の中にいるだけで、幸せな気持ちになってきます。自分の喜びとして、子どもたちのために整備して下さる方々がいる。山の楽しさを、安茂里全体の子ども



たちに広げたいとも考えている。

「学有林」は、安茂里小学校の宝物であると同時に、安茂里全体の宝物でもあると、私は考えています。

明日は、「体験教室」

昨年さくねんは、「120周年記念しゅうねん きねん ぎょうじ」行事ぎぎがあったためできなかった「体験教室たいけんきょうしつ」ですが、今年ことしは再びふたたびできることになりました。明日あす10月がつ16日にち（土ど）に行おこなわれます。

全21講座ぜん こうざ

「生け花い ぼな」 「カラーコーディネートカラーコーディネート」 「マイコンブロックで動くものを作ろうマイコンブロックで動くものを作ろう」
「石のアクセサリ作りいし アクセサリー作り」 「化石のレプリカを作ってみよう化石のレプリカを作ってみよう」
「ドライフラワーを使った壁掛けドライフラワーを使った壁掛け」 「フラワーアレンジメントフラワーアレンジメント」 「材料の不思議ざいりょう ふしぎ」
「初登場 パソコンで3Dはつとうじょう パソコンで3D」 「ソフトボールソフトボール」 「スポーツドリンクを作ろうスポーツドリンクを作ろう」
「ポンポン蒸気船を作ってみようポンポン蒸気船を作ってみよう」 「ちょ～簡単パン作りちょ～簡単パン作り」
「バングラディッシュのカレーを作ろうバングラディッシュのカレーを作ろう」 「あなたも今日だけバレリーナあなたも今日だけバレリーナ」
「リボンストラップを作ろうリボンストラップを作ろう」 「スライムを作ろうスライムを作ろう」 「学有林で遊ぼう学有林で遊ぼう」
「ニュースポーツで遊ぼうニュースポーツで遊ぼう」 「アーチのパワーを体験しようアーチのパワーを体験しよう」
「いろいろな形の風車を作ろういろいろな形の風車を作ろう」

お願いした講師ねが こうしのみなさんは、地域ちいきの方ほう 保護者ほごしやの方ほう 長野高専ながの こうせんの方ほう 県立歴史博物館けんりつれきし はくぶつかんの方ほう 信州新町化石博物館しんしゅうしんまち かせき はくぶつかんの方ほう 少年科学センターしょうねん かがくの方ほう JICAJICAの方ほう 信州大学しんしゅうだいがくの方ほう 安茂里小あもりしょうの職員しよくいんと多くの分野おお ぶんやの方かたがた々たです。

明日あすは、学校がっこうの地域公開日ちいきこうかいびにもなっていますので、講座こうざの様子ようすや子どもたちこの様子ようすを見ていただけるとありがたおもいと思います。

音楽会に向けて

11月2日（火）は、安茂里小学校の校内音楽会です。

校舎のあちこちから歌声や楽器の音が響いています。

どの学年も一生懸命練習し、自信をつけ、音楽会に臨みます。

全部の学年の子どもたちの演奏、表現を楽しみにしていますが、

私が特に期待しているのは6年生の「歌声」です。昨年初めて歌声を聴いたとき、

身体が震えました。澄んだとてもきれいな声だったのです。

元気がよい…という印象が強かった子どもたちですので、あの歌声を聴いたときの衝撃（大げさ？）が大きかったのだと思います。

6年生になって、安茂里小学校の顔として、最上級生として、いろんな出来事はあったけれども頑張ってきた子どもたちの、今の歌声を聴きたいと楽しみにしています。

変声期にかかっていると思うように声のでない子もいますし、歌はどうしても苦手…という子もいます。

そういう子どもたちは、合奏で一生懸命自分を表現しています。6年生は、プログラムに「合奏」がありませんが、全校合唱の伴奏を受け持っています。全校の歌を支える大事な役目を請け負っています。

多くの皆様のご来校をお待ちしております。

多くの皆様のご来校をお待ちしております。



菊も楽しみにしてください。

写真は、昨年の菊ですが、今年も5、6年生が菊を育ててきました。音楽会に見ただけだと嬉しいなあと思っています。